る。

・「伝統的な用具・用材」(P58)で美濃和紙が紹介されてい

種目【書写】(1/2	-								4 -	برحاد —																	
調査内容	2 東書						15 三省堂																				
1 - (1) ・「知識及び技能」に	■指導事項ごとの分量等						■指導事項ごとの分量等 指導 ### 行記 楷と信を選 対への関心																				
ついての指導内容	指導事項	楷書	行書	行書と 調和した仮名	楷書と行書を 選んで	文字への関心、 効果的に書く	事項	楷書	行書	11音と 調和した仮名			ハの関心、 的に書く														
の程度、分量	該当						該当																				
	ページ数	12	16	8	2	13	ページ数	18	22	8	4		9														
	該当		1年 (19)				該当		1年(14)																		
	学年	1年(12)	1年(12)2年(4)	2年(8)	2年(2)	3年(13)	学年(内訳)	1年(18)	2年(8)	2年(8)	2年(4	1) 3	年(9)														
	(棚) 2 中 (年) 1 1 1 1 1 1 1 1 1							L (1930 1																			
	1年 2年 3年 合計							1年 2年 3年 合計																			
		手本の数	6	6	3	15		手本の数			1 2	12	2														
1 - (2) ・各教科等の学習活	■学習内容例(関連教科等) 1年「職場訪問をしよう」(キャリア学習、国語)						■学習内容例(関連教科等) 1年「グループ新聞を作ろう」(国語)																				
動や日常生活に生	目標「書写で身につけた力を生活のさまざまな場面で							標「今ま				て書く	ことが														
かす学習内容	生かそう。」 2年「地域の活動に参加しよう―防災訓練」(防災学習)						できる。」 2年「情報誌をつくろう」(国語)																				
	2年「地域の活動に参加しよう――防炎訓練」(防炎学習) 3年「思いを文字で表そう」(特別活動)						3年「名言集を作ろう」(国語)																				
1-(3) ・書写の学習活動の 在り方 ・学習の見通しを立	■書写の学習活動の流れ						■書写の学習活動の流れ ①目標を確かめて、学習の見通しをもつ。																				
	│ ①目標「単元の目標を確かめて、学習の見通しを持つ。」 │ ②見つけよう「『書写のかぎ』を見つける。」						①日偿を確かめて、字省の見通しをもつ。 ②書き方のポイントをつかむ。																				
	③確かめよう「実際に書いて確かめる。」						③書き方のポイントが、他の文字ではどこに使われている																				
てたり振り返った りする活動	④生かそう「『書写のかぎ』を生かして、ほかの文字を書く。」 ⑤振り返ろう「学習を振り返って、目標を達成できたか自己						か見つける。 ④書き方のポイントを意識して毛筆で書く。																				
7 9 01020	評価する。」「『書写のかぎ』のキーワードを						⑤教材で学んだことを振り返る。																				
	使って、自分の言葉で説明しよう。」						⑥硬筆で繰り返し書いて、学びを確かなものにする。 ⑦単元を通して学んだことが実際に活用できているか書い																				
							て確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。																				
	■学習	を進める視点			1 2 / 1	Λ=I	■学習	を進める社	児点と振り		2/5	2年	Δ = ⊥														
	書写の	かぎ(学習のポイン	<u>1年</u> ト) 6	<u>2年</u> 6	3年 4	<u>合計</u> 16	<u></u> 建き方法	<u> </u>	Dポイント)	1年 6	2年 4	3年 ()	合計 10														
		振り返ろう	9	8	5	22	自己刀	振り返ろ		10	7	2	19														
2-(1) ・「協働的な学び」を 意図した教材	■「捻	(働的な学び)	を音図した	た数材例			■「捻	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		川た教材	ト何川																
	■「協働的な学び」を意図した教材例 1年 手紙を書こう―お礼状(P22~)						2年	楷書と行	書の使い分	·け (P62	~)																
	○活動内容「お世話になった方に、お礼状を書こう。書写で 学習してきたことをどのように生かすか話し						□ ○活動内容「次の場面では、楷書と行書のどちらの書体を 選ぶとよいだろうか。理由も含めて話し合お																				
	合おう。」						う。」																				
	2年 地域の活動に参加しよう―防災訓練 (P65~) ○活動内容「地域の行事に参加するときなどに、書写で学習 してきたことをどのように生かすか話し合お う。」						3年 身のまわりの文字 (P68~) ○活動内容「紹介する二人の達人は、文字に関わる仕事に ついている。それぞれの達人が大切にしてい る『文字』の魅力はどのようなところか、話																				
														2-(2) ・振り返りの場面	■振り返りの場面の扱い												
															・毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いた												
り、課題が解決できたかどうかを振り返ったりする場を設定している。						を生かして硬筆で他の文字を書いたり、学んだことを自 分の言葉でまとめたりする場を設定している。																					
・各学年末に、「書写テストに挑戦!」のページを設けてい						・第2学年末に、「学力テスト問題」(P66)のページを設け																					
2-(3)	る。 ■二次元コードの数						てい	る。 ス元コードの	 の数																		
・生徒用二次元コードの数		1年		3年	その他	合計		1	年 2	•		の他	合計														
	コード数 13 9 4 6 32						コード数 16 10 3 11 40 ※巻末の「書初め」は各学年に含む。																				
3 - (1)	※巻末の「書初め」は各学年に含む。 ■ページ数、重量						■ ペー	-ジ数、重		T10 11 10	0																
・教科書のサイズ、	・B5 3	变型判	- 2-		3/20 Jul 4-6-	=1	• B5 ¥			/- 0 / -	r Stealist A	/- -	1														
総ページ数、重量	学年 1年 2年 3年 資料等 計 総ページ数 40 26 18 61 145							<u>年</u> ージ数	1年 2 34 2		F 資料 55		† 20														
	続ハーン数 40 26 18 61 145 重 量 283.8g						重	量		225.	. 8g	ı															
2 _ (2)	※資料等には、巻頭、書初めのページを含む。						※資料等には、巻頭、書初めのページを含む。 ・本文書体は、独自の明朝体・ゴシック体を使用している。																				
3-(2) ・フォント、配色、	・本文書体は、特別な明朝体を開発・使用している。 ・カラーユニバーサルデザインの観点から、配色・デザイン							【書体は、2 【の特性を																			
レイアウト、利き	について検証が行われている。						配色	にしている	5.																		
手への対応等の配 慮状況	・左で筆を持つ際の用具の配置についての記載がある。 ・教材文字を上部に、書き込み欄を下部にすることで、利き							動画の中に 分けについ			首のために	こ」がま	りり、運														
	・教材又字を上部に、書き込み懶を下部にすることで、利き手によらない紙面構成となっている。						-																				
3-(3) ・注、凡例、手本の		写のかぎ」を 字といっしょ						き方を学ぼ	う」を設定	定し、学習	図のポイン	/トを扱	是示して														
示し方、練習教材		子といっしょ ごを紹介してい	_	ノと託直	し、さま	こまな乂子	いる ・「活 '	。 字と手書き	文字・筆川	頃」や「ご	文字の変数	圕」「書	の古典」														
等の状況、岐阜県	・巻末の「書写活用ブック」において、書式などの資料が掲						なと	ごのページを	を配置し、	文字文化	た紹介し	ている	0														
に係る資料等	載されている。 ・「伝統的な用具・用材」(P58)で美濃和紙が紹介されてい							・資料編「日常の書式」において、生活に必要な書式を提 示している																			

示している。 ・「点画の省略/筆順の変化」(P52) で「岐阜」の文字を硬

筆で書く欄が設けてある。

調査内容 17 教出 38 光村 (1)■指導事項ごとの分量等 ■指導事項ごとの分量等 1 -・「知識及び技能」に 楷書と行書を選 文字への関心、 指導 行書と 楷書と行書を選 文字への関心、 指導 行書と 楷書 行書 ついての指導内容 楷書 行書 調和した仮名 効果的に書く 調和した仮名 効果的に書く 事項 んで 事項 んで の程度、分量 該当 該当 2 ペー 10 20 4 8 20 18 6 17 8 ペー ジ数 ジ数 該当 該当 1年(12) 1年(14) 2年(13) 1年(10) 2年(4) 2年(2) 3年(8) 学年 1年(18) 2年(6) 3年(8) 学年 2年(8) 2年(6) 3年(4) (内訳) (内訳) ■手本の数 ■手本の数 2年 1年 3年 合計 1年 2年 3年 合計 手本の数 手本の数 4 11 1 - (2)■学習内容例(関連教科等) ■学習内容例(関連教科等) 各教科等の学習活 1年「校庭の植物の観察をレポートにまとめる」(国語、理科) 1年「情報収集の達人になろう」(国語) 動や日常生活に生 目標「漢字と仮名の配列を理解して、日常の学習に生 目標「集めた情報をノートにまとめよう。」 かして書こう。」 かす学習内容 2年「職業ガイドを作ろう」(国語、キャリア教育) 2年「掲示物(ポスター)に案内を書く」(国語、特別活動) 3年「防災フェスタを開こう」(総合) 3年「3年間の学習の成果を生かそう」(国語、特別活動) 1 - (3)■書写の学習活動の流れ ■書写の学習活動の流れ ・書写の学習活動の ①目標「学習の目標を確かめよう。」「学習のはじめに、硬 ①考えよう「課題について考えよう。」 筆や毛筆で書こう。」 ②確かめよう「書き方を確かめて、毛筆で書こう。」 在り方 ③生かそう「学習したことを、生かして書こう。」 ②考えよう「試し書きと教科書の文字とを比べ、自分の課 ・学習の見通しを立 てたり振り返った 題を見つけよう。」 ④振り返ろう「目標が達成できたか評価しよう。」 ③生かそう「毛筆で学習したことを生かして、硬筆で他の 【タブレットを活用しよう】 りする活動 文字を書こう。」「まとめとして硬筆や毛筆で 活用①「筆遣いや姿勢・持ち方の動画を見る。」 書き、試し書きと比べてみよう。」 活用②「書いている姿を撮影し、筆遣いや姿勢を確かめ合 ④振り返ろう「課題が解決できたかどうかを自己評価し、 う。」 活用③「書いた文字を撮影し、自分の課題を見つける。」 学習を振り返ろう。」 ■学習を進める視点と振り返り ■学習を進める視点と振り返り 1年 2年 1年 合計 3年 合計 2年 3年 10 10 学びのカギ(学習のポイント) 7 5 1 13 考えよう(学習のポイント) 3 23 12 28 振り返ろう 振り返ろう 11 13 2 - (1)■「協働的な学び」を意図した教材例 ■「協働的な学び」を意図した教材例 ・「協働的な学び」を 1年 学習を生かして書く ―配列― (P30~) 2年 楷書と行書の使い分け(P78~) 意図した教材 ○活動内容「どう書くと楷書と仮名を調和させることがで ○活動内容「ア~エの場面では、楷書と行書のどちらで書 くことが適しているだろうか。考えた理由を きるか、考えたことを左の欄に書いてみよう。 グループでも話し合ってみよう。」 話し合おう。」 2年 さまざまな書く場面 (P86~) 3年 手書きのよさって、何だろう (P88~) ○活動内容「学習活動や日常生活の中で、場面に応じた書 ○活動内容「手書き文字のよさについて、みんなで話し合 き方をするには、どんな点に注意するとよい ってみよう。」 話し合ってみよう。」 2 - (2)■振り返りの場面の扱い ■振り返りの場面の扱い ・振り返りの場面 ・毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いた ・毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いた り、課題が解決できたかどうかを「○」「△」で自己評価 り、課題が解決できたかどうかをチェックして振り返っ したりする場を設定している。 たりする場を設定している。 ・巻末の「書式の教室」に、「書写テストで確認」(P116、 ・別冊「書写ブック」の第3学年に、「書写テストに挑戦し 117) のページを設けている。 よう」(P20、21) のページを設けている。 次元コードの数 ■二次元コードの数 2 - (3)・生徒用二次元コー 1年 3年 その他 合計 1年 3年 その他 合計 2年 2年 ドの数 コード数 12 21 コード数 19 8 60 15 12 14 47 6 ※巻末の「書初め」は各学年に含む。 ※巻末の「書初め」は各学年に含む。 3 - (1)■ページ数、重量 ■ページ数、重量 教科書のサイズ、 · AB 判 (縦が B5 判、横が A4 判) · B5 変型判 総ページ数、重量 学 年 2年 3年 資料等 1年 | 学年 1年 2年 3年 資料等 計 総ページ数 総ページ数 52 30 13 144 28 22 22 93 165 330.2g 重量 299.7g 重量 ※資料等には、巻頭、書初めのページを含む。 ※資料等には、別冊、巻頭、書初めのページを含む ・書体については、ユニバーサルデザインフォントを使用 ・書体については、読みやすさを考慮して独自に開発した 3 - (2)オリジナルの教科書体を使用している。 している。 ・フォント、配色、 レイアウト、利き ・色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色やレイアウ 複数の色を用いる文字や図表などは、全ての生徒が明確 手への対応等の配 トにしている。 に識別できる色の組み合わせにしている。 慮状況 ・左手で書く場合の用具の置き方や、二次元コードと連動 ・左手で書く人のために、二次元コードや写真の掲載があ させた拡大図版の掲載がある。 ・「考えよう」を設定し、学習のポイントを提示している。 3 - (3)・「学びのカギ」を設定し、学習のポイントを提示している。 ・文字文化の担い手として多角的な視点で「コラム」のペ ・注、凡例、手本の ・地域ゆかりの活字を扱ったコラムなどを位置付け、文字 示し方、練習教材 ージを配置している。 文化を紹介している。 等の状況、岐阜県 ・巻末に実生活で活用できる「書式の教室」が配置されて ・「日常に役立つ書式」を配置し、日常生活に生かす手がか に係る資料等 いる。 りとして紹介している。 別冊として「書写ブック (硬筆練習帳)」が配置されてい ・「社会での活字の使われ方を観察しよう」(P56)で飛騨古 る。 川が紹介されている。 ・「多様な表現による文字」(P102)で、岐阜城の石碑が紹 ・「全国文字マップ」(P91) で、長良川の看板が紹介されて

いる。

介されている。